

奈良女子大学古代学学術研究センター

講演会

写経所文書中の異分子

日時：4月21日（月）17時30分～

会場：奈良女子大学生環系A棟1階

生活環境学部会議室

講師：栄原永遠男氏（大阪市立大学名誉教授）

正倉院文書の量的な中心は写経所文書で、写経所の事務局にあった文書である。この中に、造石山寺所文書という別の事務局の文書が含まれていることは、よく知られたことである。しかし、それ以外にも、写経所文書の中には、官僚機構から見て異なる系統の文書が含まれている。

どのような異分子が含まれているのか、それはどうして写経所文書の中にあるのか、そのことを考えることによって、写経所文書の構造の一端を考えたい。

事前の申し込みは不要、参加費は無料です。

多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

問い合わせ先：奈良女子大学 舘野和己研究室（0742-20-3307）